

# 日興 AM シンガポール STI ETF (NISE)

ストレーツ・タイムズ指数は、円換算後騰落率・配当利回り・低い価格変動性の総合的パフォーマンスで相対的に優位  
シンガポール市場 | 株式 大型株 | ETF

フィリップ証券株式会社

BLOOMBERG DBSSTI:SP | REUTERS NISE.SI

終値 (SGD) **3.197** 2024/1/24

- 同ETFはシンガポール取引所に上場する時価総額上位30銘柄に投資。三大銀行の合計ウェイトが4割超、業種別で2番目のウェイトがREIT。
- ストレーツ・タイムズ指数は、2018年末を100とした相対指数が今日19日終値102.7にとどまるも、予想配当利回りは5%超と他市場より高い。
- 同指数の2018年末を100とした円換算後相対指数は今日19日終値で141。価格変動性の低リスク含めた総合的パフォーマンスは相対的に優位。

## 同ETFについて

同ETFはシンガポール証券取引所 (SGX) に上場する時価総額上位30銘柄に投資する。これらの株式の多くはシンガポールにとって戦略的利益があり、政府系投資会社 (テマク・ホールディングス) を通じて政府が実質的な株主となっている企業もある。

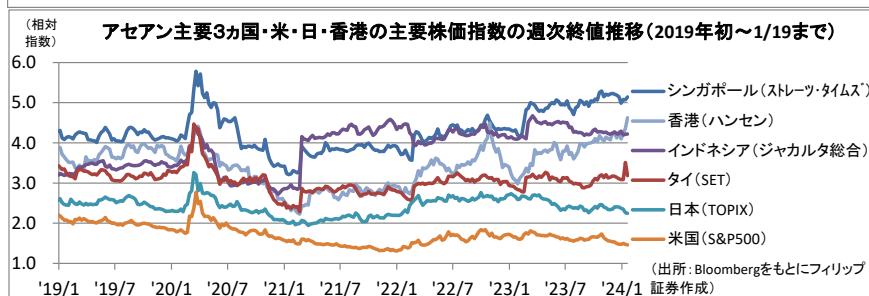
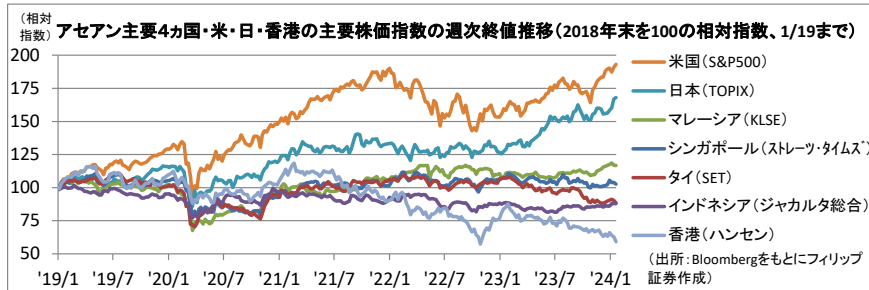
ストレーツ・タイムズ指数に連動する運用成果を目指す同ETFの組入れ上位3銘柄は、DGSグループ・ホールディングス、オーバーシー・チャイニーズ銀行、コナテクト・オーバーシーズ銀行のシンガポール3大銀行であり、この3銘柄で同ETFの時価評価額のうち約46%を占める。更に、業種別で2番目に大きいのが不動産投資信託 (REIT) であることから、同ETFのパフォーマンスは金利動向の影響を受けやすいとみられる。また、インドネシアとマレーシアのパーム油農園を運営するウィルマー・インターナショナルやタイの食品・飲料複合企業のタイ・ビバレッジのように、SGXに上場したアジア (除くシンガポール) の大規模複合企業も構成銘柄に含まれている点も大きな特徴の一つだろう。

## ストレーツ・タイムズ指数のパフォーマンスおよび配当利回り

ストレーツ・タイムズ指数のパフォーマンスおよび予想指数配当利回りを他のアセアン主要国、米国 (S&P500)、日本 (TOPIX)、香港 (ハンセン) といった株価指数と比較すると、2018年末を100とした相対指数でみたパフォーマンス (現地通貨建て) では、ストレーツ・タイムズ指数は米国、日本、マレーシアを下回るものの、足元で100を上回るほか、値動きの変動性が他の市場よりも小さい。他方、予想指数配当利回りでは、安定的に他の市場を上回っている。

円建て換算後で同様に2018年末を100とした場合の今日19日終値 (相対指数) は、シンガポールが141となり、米国 (261)、日本 (168)、インドネシア (146) を下回るものの、タイ (109)、マレーシア (99)、香港 (80) を上回る。

ストレーツ・タイムズ指数は、騰落率および配当利回り (リターン面)、並びに価格変動性の小ささ (リスク面) の総合的なパフォーマンスで見た場合、他市場の主要株価指数と比較しても優位と言えよう。



## ファンドの概要

同ファンドの運用目的は、ストレーツ・タイムズ指数 (または運用会社が受託者および受益者に3か月前の事前通知を文面で提供する場合は、シンガポール上場株式のパフォーマンスに連動するその他のインデックス) に可能な限り連動する運用成果 (費用等控除前) を達成することにある。

ストレーツ・タイムズ指数は、FTSEインターナショナル・リミテッドによって作成・計算されており、シンガポール証券取引所 (SGX-ST) メインボード上場株式の時価総額上位30銘柄で構成されている。

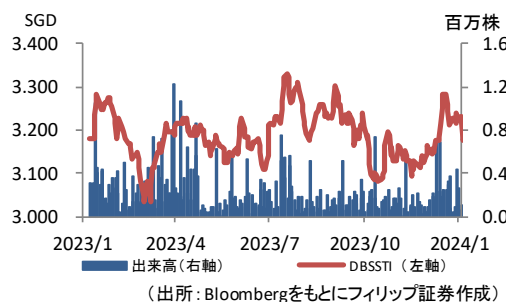
## 基本情報 (2023/12/31)

名称	日興AM シンガポールSTI ETF (Nikko AM Singapore STI ETF)
主要投資対象	FTSEストレーツタイムズ指数構成銘柄
ベンチマーク	FTSEストレーツタイムズ指数
総経費率※	年率0.25%
取引頻度	日次
分配頻度	年2回 (分配金の支払いは保証されておらず、委託会社の裁量で決定される。)
年度末日	6月30日
運用会社	日興アセットマネジメント・アジア・リミテッド
受託会社	HSBC Institutional Trust Services (Singapore) Limited

※ 総経費率とは、委託会社報酬や受託会社報酬に加えて、その他の諸経費を全て含めた費用である。

## ファンドデータ (2024/1/24)

時価総額 (百万SGD)	658.0
総資産 (百万SGD)	686.4
NAV (SGD)	3.17



## 分配金推移

分配金権利落ち月	2022/7	2023/1	2023/7	2024/1
1単位当たりグロス分配金 (SGD)	0.0550	0.0636	0.0668	0.0768

## リサーチ部

笹木 和弘  
+81 3 3666 6980  
kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。